

報道関係者各位

令和元年 7 月 9 日

【照会先】

政策統括官（総合政策担当）付

政策統括室

参事官 朝川 知昭（7701）

参事官 田中 佐智子（7721）

室長補佐 角園 太一（7704）

室長補佐 鈴木 義和（7725）

代表電話：03（5253）1111

直通電話：03（3595）2159

新たな横断的プロジェクトチームの設置について

団塊ジュニア世代が高齢者となる 2040 年を見据え、今後、国民誰もがより長く元気に活躍できるよう、多様な就労・社会参加の環境整備や健康寿命の延伸を進めるとともに、医療・福祉サービス改革による生産性の向上を図りつつ、給付と負担の見直し等による社会保障の持続可能性の確保を進めるため、厚生労働大臣を本部長とする 2040 年を展望した社会保障・働き方改革本部を昨年 10 月に設置しました。

厚生労働省の政策統括機能を強化する観点から、7 月 9 日付けで同本部に新たに次のプロジェクトチームを設け、分野横断的な検討を更に進めます。

○ 就職氷河期世代支援プロジェクトチーム

- 「就職氷河期世代支援プログラム（骨太の方針）」及び「厚生労働省就職氷河期世代活躍支援プラン」の着実な推進・充実を図る。

（主査）厚生労働審議官

（副主査）大臣官房審議官（人材開発、都道府県労働局担当）、職業安定局長、社会・援護局長、人材開発統括官、政策統括官（総合政策担当）

○ 障害者雇用・福祉連携強化プロジェクトチーム

- 障害者に係る雇用施策と福祉施策の連携強化に向けた論点を整理するとともに、総合的に必要な検討を行う。

（主査）厚生労働審議官

（副主査）高齢・障害者雇用開発審議官、社会・援護局障害保健福祉部長

○ 疾病・介護予防、健康づくり実証事業推進プロジェクトチーム

- 疾病・介護予防、健康づくりに関するエビデンスに基づく政策を促進する観点から、実証事業の検討を行う。

（主査）大臣官房審議官（健康、生活衛生、アルコール健康障害対策担当）

（主査代理）保険局医療介護連携政策課長

（副主査）大臣官房厚生科学課長、医政局歯科保健課長、健康局健康課長、健康局がん・疾病対策課長、老健局総務課認知症施策推進室長、老健局老人保健課長、保険局国民健康保険課長、参事官（総合政策統括担当）